

**NA用クラシックゲージパネル
クラシックニードルキャップ
セッティングマニュアル**

はじめに

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
当製品のクオリティを最大限活かすためにも、是非このマニュアルをご熟読の上で
作業下さいませよう宜しくお願い致します。

製品内容

- NA用クラシックゲージパネル
●速度計・回転計・燃料計・油圧計・水温計各パネル
●針止め×2ヶ
●セッティングマニュアル

- クラシックニードルキャップ
●キャップ本体(大2ヶ、小3ヶ)
●固定用ゲルシール
●レッド指針化フィルム(別売)

取付に必要な工具類

- プラスドライバー二種
(インパネを外す際に用いる標準サイズのもの、純正のゲージパネルを外すための小サイズのもの)
●マイナスドライバー
●ボンド(セメダイン社の「速乾Gクリア」シリーズがお奨めです)

安全上のご注意

- 取付に際しまして、工具等をご使用の際には怪我などに十分ご注意ください。
●当製品には鋭利な箇所が部分的にございます。取扱いには十分ご注意ください。
●交換作業は全て自己責任にてお願い致します。
●作業中・作業後、また製品使用中に生じる事故・損害において、弊社では一切の責任を負いかねます。

1 各メーターの 指針位置の確認

1-1: 事前作業 (指針位置の確認)
ゲージパネル交換時に針を抜く工程が含まれるため、以下に基づいて指針位置の確認
を行って下さい。

- ①ガソリンは予め満タンしておく。
- ②エアコン、ヘッドライト、スモールライトはOFFにし、
アイドリングが安定するまで暖機を行う。
- ③暖機後、アイドリング時の各メーターの指針位置をメモする。
(→以下は各メーターの標準的な指針位置です。参考になさって下さい。)
●回転計…暖機後おおよそ1000回転弱(850~900回転の間)の位置
●燃料計…満タン時、「F」位置を少し振り切るぐらいの位置
●水温計…暖機後、ほぼ中心付近の位置
●油圧計…2kg/cm
(→1.8シリーズ2以降の車体は最初のひと目盛の位置のやや手前)
●速度計…暖機の有無に関わらず、停車中は常にゼロの位置

※車体のコンディション、チューニングの程度などにより車体による個体差が生じます
ので、上記指針位置は参考程度にとどめ、あくまでご自身のお車のメーターが指す位置
を極力正確にメモしておいて下さい。

2 メーターユニットの取り外し



2-1: コラムカバーの取り外し
コラムカバー下面にある4ヶのビスを外します。



コラムカバーを上下に分割して外します。



2-2: メーターフードの取り外し
フード下側の2ヶのビス(写真矢印)を
外します。



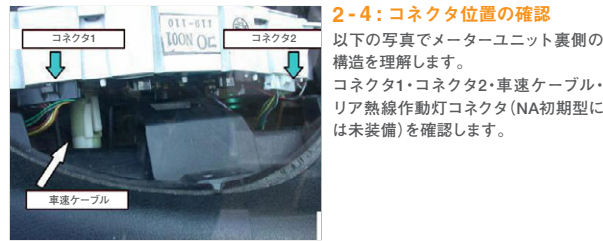
ビスの位置は写真を参考にして下さい。



フードを両手で持って手前に引き抜きます。



2-3: メーターユニットの取り外し
メーターユニットを固定している4ヶの
ビス(写真矢印)を外します。



2-4: コネクタ位置の確認
以下の写真でメーターユニット裏側の
構造を理解します。
コネクタ1・コネクタ2・車速ケーブル・
リア熱線作動灯コネクタ(NA初期型に
は未装備)を確認します。



2-5: コネクタの取り外し
写真を参考に、コネクタ1を外します。



3-1: アクリルカバーの取り外し
メーターの透明アクリルカバーを開け、
表示盤を交換します。指紋等汚れの付着
を防止するため、一度きれいに手を洗って
おくとよいでしょう。
透明アクリルカバーを留めている爪を
マイナスドライバーで押さえ、ユニット
本体から取り外します。



3-1: アクリルカバーの取り外し
メーターの透明アクリルカバーを開け、
表示盤を交換します。指紋等汚れの付着
を防止するため、一度きれいに手を洗って
おくとよいでしょう。
透明アクリルカバーを留めている爪を
マイナスドライバーで押さえ、ユニット
本体から取り外します。



コネクタ2も同様に外します。



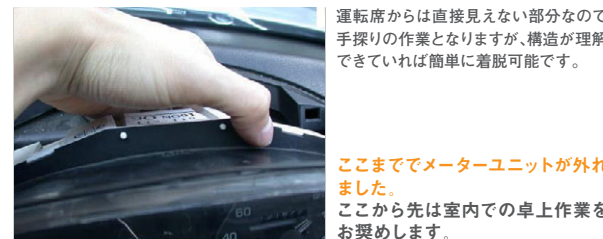
熱線作動灯コネクタを外します。
熱線作動灯コネクタは、スポンジの中に
コネクタ離脱用爪があります。



2-6: 車速ケーブルの取り外し
以下の写真で、車速ケーブル接続部周辺
の構造を理解します。



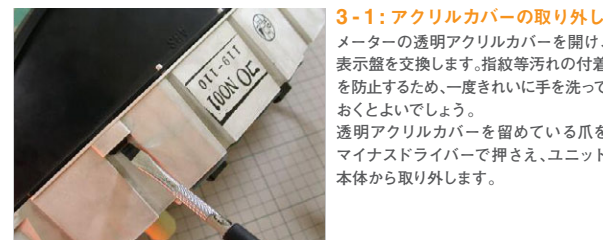
フック(押すとロックが解除)
フックを押すとロックが外れ、メーター
ユニットごと手前に外れます。



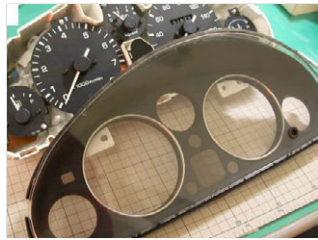
運転席からは直接見えない部分なので
手探りの作業となりますが、構造が理解
できていれば簡単に着脱可能です。

ここまででメーターユニットが外れ
ました。
ここからは室内での卓上作業を
お奨めします。

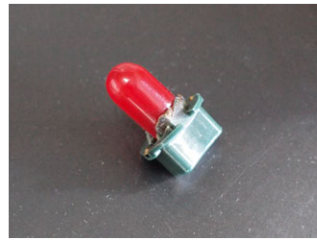
3 メーターユニットの分解と パネルのセッティング



3-1: アクリルカバーの取り外し
メーターの透明アクリルカバーを開け、
表示盤を交換します。指紋等汚れの付着
を防止するため、一度きれいに手を洗って
おくとよいでしょう。
透明アクリルカバーを留めている爪を
マイナスドライバーで押さえ、ユニット
本体から取り外します。

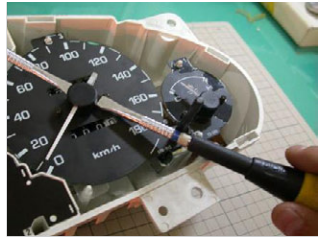


透明アクリルカバーが外れた状態です。

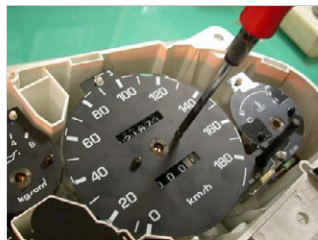


3-7: バルブの交換
カラーバルブ・バルブキャップなどを用い照明色を変更する場合、ここで交換します。ユニット背面にある緑色のソケット(4ヶ)を半回転させて外します。ウインカー用・ハイビーム作動灯用バルブ(共に黒ソケット)と混同しないようにご注意ください。

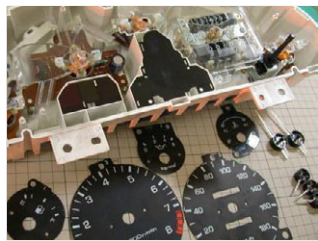
以上でメーターの加工は終了です。
ここから先は車内に戻ります。



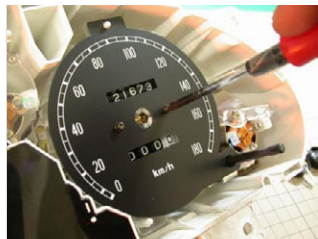
3-2: 指針の取り外し
純正状態では指針は少し固めに装着されているため、先端を保護したマイナスドライバーを用いて外します。写真のように両側からマイナスドライバーを差し込み、垂直真上に引き抜きます。※今後、表示盤を再利用する可能性がある場合は傷をつけないようにご注意ください。クラシックニードルキャップ装着の場合ここで作業します。



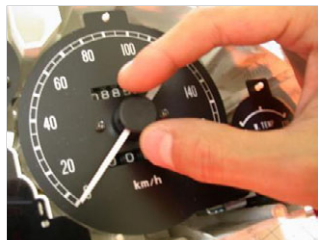
3-3: 純正パネルの取り外し
プラスの小ドライバーを用いてビスを外します。ビスは小さいので紛失には十分ご注意ください。



全ての表示盤が外れた状態です。



3-4: グラフィックパネルの装着
速度・回転・油圧・燃料・水温全てのグラフィックパネルを装着します。※ビス留めする際、締めすぎるとパネル全体が反り、変形してしまいます。仮止め程度に締める感じでOKです。



3-5: 速度計指針の再装着
速度計のみ指針を再装着します。ゼロ位置に止まるように差し込みます。※速度計と回転計の指針の長さは同じですが、差込部分の穴径が違う(速度計の方が径が大きい)のでご注意ください。※強く深くまで差し込みすぎると針が回らなくなるため、仮差し後余裕のある位置で止めて下さい(針の黒い樹脂部分が表示盤に干渉しない程度)。



3-6: 針止めの接着
回転計と油圧計に付属の針止めを接着します。それぞれを仮差しし、ゼロ位置に止まるように針止めを接着します。この時、おおよその位置を小さくマーキングしておく作業が容易になります。※接着剤はつけすぎないように注意し、爪楊枝等を用いてピンポイントに使うのがコツです。



指針の再装着と調整

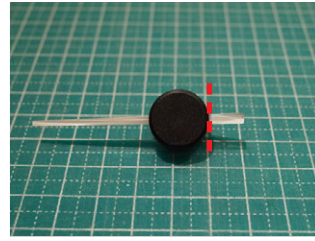
!-1: 事前作業

この段階では速度計以外の針は抜いておき、かつ透明アクリルカバーも未装着のままでの作業です。

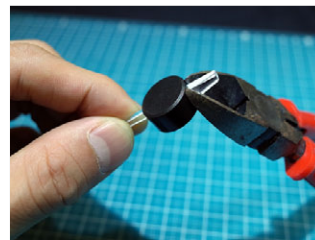
- 十分に暖機したのち、エアコン・照明類はすべてOFF状態で各コネクタ類と速度ケーブルを差し込み、各指針を再装着します。ここでも差し込みすぎには注意して下さい。速度ケーブルはロックがかかるまで確実に差し込んで下さい。アイドリング状態で、1でメモしておいた数値・位置をもとに各指針を差し込んでいきます。
- 透明アクリルカバーを装着する前に一度試走し、各メーターが正常に動作することを確認します。
※安全上、コラムカバーとメーターフードは必ず装着・ビス留めして試走して下さい。
※運転には十分注意し、前方不注意による事故にはご注意ください。
- 問題がなければ透明アクリルカバーを装着し、照明のチェックを行って下さい。
- 透明アクリルカバー・メーターフード・コラムカバーの順で取り付け、ビス留めします。

以上で完成です。お疲れさまでした。

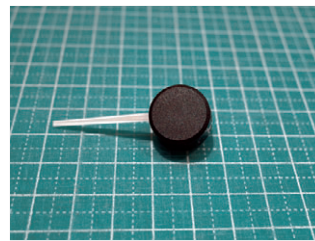
4 ニードルキャップの施工



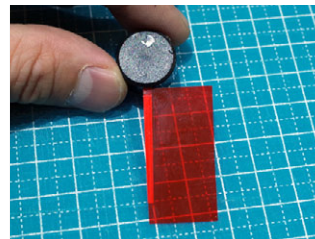
4-1: 指針後端部分の切除
全ての指針が外れたら、それぞれにキャップを取付けます。



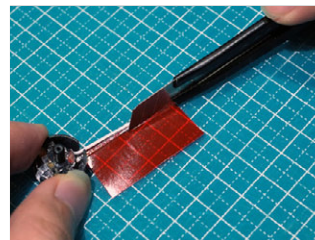
4-2: 指針後端部分の切除
指針大(2ヶ):指針後端部分をニッパーで切除します。



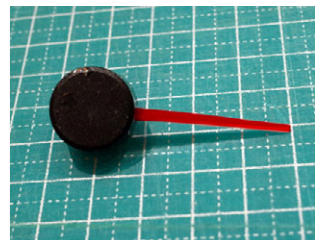
4-3: 指針後端部分の切除
フィルムを貼り付ける前に指針をしっかりと脱脂して下さい。



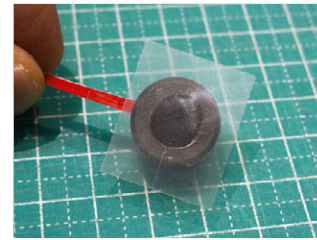
4-4: フィルムの貼り付け
写真のようにフィルムの端を指針の端のラインに沿って貼り付けます。次の工程で剥がれてしまわないようにしっかりと圧着して下さい。



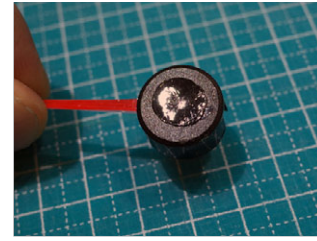
4-5: フィルムの貼り付け
指針を裏返し、反対側のラインに沿ってカッターの刃を当ててカットします。



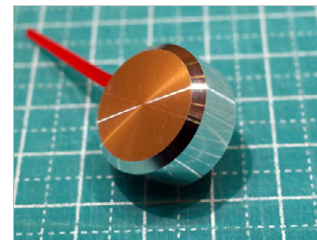
4-6: フィルムの貼り付け
先端を切り落として完成です。指針小(3ヶ)も同様に施工して下さい。



4-7: ゲルシールの貼り付け
付属のゲルシールを指針の天面に貼り付けます(透明の剥離フィルムはまだ剥がしません)。



4-8: ゲルシールの貼り付け
付属のゲルシールを指針の天面に貼り付けます(透明の剥離フィルムはまだ剥がしません)。



4-9: ゲルシールの貼り付け
剥離フィルム越しにゲルシールを天面部分に擦り付ける要領で圧着します。この後、3-3の工程に戻して下さい。